

愛知県連 訪問 議事録

開催場所	瀬戸蔵	日時：平成27年 7月24日（金） 13:00 ~ 15:00	
議事録	作成人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 神林
	署名人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 田沢

次第

- ① 開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④ 連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会

伴：本日は貴重なお時間を取って頂きありがとうございます。昨年仲田会長が全国の単会を周りました。その思いを引き継いでいきたいと思い本日で18単会目になります。2時間という長い時間を頂いていますので、どう話していこうかなと。色んなご意見を頂ければ、どうぞよろしく願っています。

190人の日本出向者に出向記念品を配っていますので本日県連会長の分も渡したいと思います。県連会長にはお力添えをいただいています。これからも宜しくお願いします。

普通に話をするような形で進めていきたいと思います。まず各単会さんの事業を聞きたい。色んな団体とやっていたり、行政とやったり商店会とやったり。友好団体というのが年に4回開催されています。5月に宇都宮。8月に奈良で開催されます。どんな形で何かできないかと話をしています。事業をやる中でどこの団体とやるとか、資金源も含めて話をしていければ。

一宮：先日一宮の翔生塾に伴会長はじめ多数出席いただきましてありがとうございました。一宮の単会の事業では行政とJC、商工会、中小企業同友会で一宮の明るい未来を考える会というのがある。それぞれの立場はあるが一宮を良くしていこうという団体ばかりなので私たちには何が出来るのかという会議を去年からしている。七夕が毎年あるのでそこからやろうと。12月に検証とさらに何が出来るかを開催する予定です。

伴：そんな形で広くこんな事業をしている単会はありますか？

大府：大府では他の団体等とかかわりの事業はまつりになる。年4回まつりがある。春の市役所主体のやつはYEGとJCが推進委員会を立ち上げてやっている。昨年から地元の大学生を呼び込んで企画をしてもらって関わってもらっている。来月の8月の夏祭りは地元の大学生に関わってもらう。ボランティアとして。駅前商店会の方々、市役所の商工労政課主体。大府市内の各団体ライオンズからロータリー、市。行政JC、YEGで大掛かりなまつりをやっている4年目。東浦町ともかかわっているのでその商工会、青年会議所も含めてやっています。

伴：ライオンズ、ロータリーとも聞くが、農協や漁協とやっている所もある。JAさんにも青年部がある。岩見沢で飲んでいただ隣にJAさんの青年部がいた。

蒲郡：OBからも人を集めてYEGではないが気持ちを持った人が集まる団体ができた。CMの誘致やロケ地などの誘致。YEGはそのバックアップをしている。蒲郡だけのロケで東京映画祭に出品する映画の撮影をした。グルメでは全国に発信しようと取り組んでいる。うどんの日本サミットをYEGが主体になって2年目になる。知事がバックアップ。北海道から沖縄まで。警察署やJA、信用金庫さんからも300名規模のボランティアをしてくれている。

伴：2回目ですか？

蒲郡：蒲郡でやるのは2回目で大会は5回目です。

伴：その他にもありませんか？単会の特徴などあれば。

東海：東海では蒲郡にうどんがあるように鉄とランの街として発信していこうと。ラン麺というラーメンを開発していこうと。東海にあるカゴメさんから協賛をもらって一緒に開発をしているのが私たちの特徴。地域にあるランを使うのが特徴。ここから枝分かれが出来るかもしれませんがその時はまた発信していきます。

伴：地元企業とも一緒にやるのも一つですね。

半田：半田の中では亀崎とう古い街並みがある。まつりが国の無形文化財にもなっている。路地裏有志メンバーで立ち上げた会がある。地域のためにYEGが何かできないかと路地裏に協力が出来ないかなと10月に路地裏に店を出店させてもらう。今年が1年目になるので半田YEGでも何かできないかなと。お祭りの所でもチャレンジをしていきたい。

伴：路地裏って面白そうですね。各地に伺うと路地裏、アーケード街なんかよく見たりします。色んな事業を聞きたい。行政から委託されているような事業はありますか？多いのは婚活事業だったりするが。

小牧：10月の秋の市民祭りはスペースと予算を出すので市民祭りの一環としてやってくれと。市が中心にしていきたいというのがあり、1区画YEGでやる。小牧フードグランプリをやって優勝したらPRしていこうと。まだ根付いていない。飲食ブースがまつりであまりないのでそこは広まってきた。一角を担っている。

瀬戸：YEGで8年前から婚活やっていたが今年から480万市から出る。青年部やってくれと。委託団体ということで。申し込んで。

伴：昨年仲田会長がこの国はまつりでマワッテいると言っていました。まちを動かしていくのはまつりなんだなど。そこにYEGが関わっている。委託団体に申し込んだのは初めて聞きました。全国でも広めていきたい。全国に伝えていきたい。全国各地の単会さんが行政とこんなことをやっている。全国のメンバーに伝えたい。日商の広報誌石垣にも毎月2ページある。代表理事にも各単会のメインの事業には出てほしいと伝えている。20単会あるので発信してほしい。いいものは取り入れてもらいたい。そういう発信をしていきたい。出向者も多くのメンバーを輩出して頂いているので聞いてほしい。親会の事業をYEGに委託はありますか？産業祭なんてそういうのがあると思うが。

春日井：行政の委託ですが、もともと9年前から市からの依頼で婚活事業を100万の予算で始めました。12回今までに開催しているがだんだん減ってきて今は0円予算でYEGでやっている。もうひとつ。春日井まつり30万人位くるまつりを市の駐車場を使ってやってほしいと。職業体験のブースを30件ぐらい募集してやっている。中学からの依頼で。社会人とは、職業とは一人1クラス受け持って話をしています。親会とは経営塾というのをやっている。親会の委員会が運営をしていたの

ですが人が集まりにくくなりYEGに今年度から運営を頼まれた。専務から。

伴：その他に親会とはありませんか？行政と仲が悪いとかパイプがないとか。親会と仲が悪いとか。会頭が変わったら対応が変わるなど。悩んでいる単会もあります。日本もそういった所に対応していきたいと思っています。日商の三村会頭もYEGが無い所なんてあるのかなんて話になった。東京も準備委員会が出来た。トップがそういう考えなので。日商の定規委員会で報告をする機会があるが、4月にも話をさせてもらった。短く話をしたが会頭から副会長も紹介しなさいと。長く時間をもらった。非常に親会などで動きにくいという事があればお手伝い出来ればと考えています。情報が欲しい。必要であれば言ってください。昨年段階で知事10人、市長20人位話をする機会があった。懇親会や式典で。それが日本YEGの役目だと思っています。日本も今年事業をやらせてもらっています。資料をお配りしていますので。こんな事を日本の事業としてやってほしいなどあれば要望があれば聞きたい。

津島：率直な感想。単会で事業をやるうえで日本が何をやっているのかが見えてこないのが現状なのかなと。YEGに入会する前にJCにもいたが。落ちてくるスピードが違うのかなと感じる部分があります。

伴：ATはあるが開いていかないと出てこない。各単会に毎月本当は文書配布を行いたい。事業のチラシ。来月の巴塾。先日の翔生塾。概要を送りたい。ですが409の単会に12ヶ月配送する予算が無いのが現状です。それをAT、代表理事が大事。役員会にて決まったことを各県連に伝えてほしい。チラシも概要書も含めて。しっかりと渡せる形にしていきたい。組織にしていきたい。どうか事業を周知させることをしたい。年に3開始から会議をしない県連もある。全国でも愛知はすごくやっている県連。県連に委員会がある。委員会に3名で単会から10名規模で出ている所は他にない。非常に県連が盛り上がっているなと思いました。愛知県連を全国に発信していきたい。十二分に発信してほしい。一宮で翔生塾を受けて頂き。愛知でやるのがいいことだと思った。愛知の勢いを垣間見て貰えれば。伝達の早い回にしていきたい。こんなものが欲しいとあれば言ってください。他にも要望はありませんか？

豊橋：情報が降りてこないのが感じる。豊橋は日本に出向は出していないが、日本に対して意識が低い。出向に行ける人材が少ない。決まった人に限られる。意識的にも単会内で低くなっている。何を日本に提言していけばいいのかわかっていないのが現状。役割的にも何があるのか周知されていない状況。

伴：ここ5~6年少し変わってきた。日本YEGは出向者代表理事しかいなかった。専門委員はいなかった。そのなかで50名の中で委員会を組んでやっていた。春とブロックに行くのが仕事だった。予算建てもないし。委員会を各地からになって190人今年集まった。ビジネスの応援。研修、交流と出来た。もう33年たったのですがまだまだ中途半端なのかもしれません。そんな中で日本を周るのも無茶といえば無茶だが仲田会長が周りました。今年は懇親会にも参加していくという形でやっている。それだけの価値があると思っている。日本があるのは各地の単会のためにある。どう働きかけていけるのかが大事だと思う。またご意見を頂ければ。コミュニケーションが早く取れる形にしたい。出向者を出さなければ情報が来ないのは日本の責任。

刈谷：単会からすると貴重だが。要望ということで。入会してそこまでたっていないが岡崎がやっていたビジネスプランコンテストは率直にいいなと思いました。単会の会長をするときに産学連携ということで教育関係をやりたかった。日本で周知されて活発になれば日本としてもやる価値があるのではない

かなと。刈谷は公立しかない。小中高。名古屋行くしかない。公立の中でYEGがやろうと思ってもハードルが高い部分があり中々アプローチがしにくい。私学で交流があれば出来るのだが。日本から発信をしてもらえるとやりやすい。逆に地元の地域の中で今は恵まれていると感じているが先々を考えるのでみなさんの意見を聞きたい。

伴：BPCですが今年もある。今まであまり絡んでなかった。昨年審査をさせてもらった。きっちり話を聞くと本当に面白いなと思った。ただやるのではなくそれを皆さんに知ってもらうきっかけを作りたい。BPCの発表する場。全部でなくても最終審査など。情報の開示などをする場があってもいいのかな。その後もどう実現しているのかなど情報を出してもいいのかな。今も募集をかけていますがあげて頂くと意味があるのかな。機会を作っていきたい。産学連携ですが日本でも連携を模索しています。日商の親会でも話が出ています。例でもいい。全国でこんな連携をしているなんて事例をあげてみたい。

刈谷：トヨタ関連企業の会社の方とYEGのメンバーの中にすごい差がでてしまう。トヨタも地域貢献事業もやっている。YEGもやってはいるが。職場体験も。大企業には優秀な学生がそのまま行くが中小には求人を出してもこない。そういった側面から産学交流をして人材の獲得や何か出来る事がないかなと勉強したい。

伴：商工会議所の全国の平均的な会員の従業員は5人。YEGも同じ。我々がやらなければいけないのそこを見なければいけない。500人とか1000人だとかは違うのかなと。皆さんが商売をしていく中で。YEGとして発言するときに大事にしているのはそういう所。事業規模が何千人とかの方が出てきて税制の会議をしていても話がかみ合わない。日本の意見として発信していかなければいけない。

大会の話。会長研修会、全国大会がある。ネットワーク委員会の吉田委員長は岡山の大会会長でもありますし単会の会長もしている。せっかくなので岡山の話を少し。

吉田：皆さんの協力がありながら単会の会長、委員長大会会長をやっています。各地域をブロック大会もお邪魔している。出向3年目。毎年やり方がおかしいなとか思う事が多々ある。仲間に触れることで毎週末パワーをもらっている。全国は先輩たちが手をあげて取れたもの。岡山で一丸となってやっています。愛知と違って全国が決まってからやっとな岡山を盛り上げるためにやろうと動き始めたところ。分科会も街を見てほしいという思いがあります。11月にはHPの方にもあげようと思います。3日間ずっと研修する5万円のガチンコ勉強会をしたいというメンバーがいる。ランチェスターの法則。彼を講師にしてやりたいという分科会の話が出ています。我々YEGのメンバーとしての経験を活かして。自企業の発展も大事。地域貢献もそこから出来る事。目的は様々ですので、夜の懇親会も盛り上げていきたい設営も今企画しています。新幹線で名古屋から行けますので是非今年お越し頂きたいなと思います。ビジネスという観点を取り入れていきたいなと思っています。企業とビジネス懇談会をして欲しいと依頼をしています。委員長をしています皆さんと変わらない地元を盛り上げたいと思っている人間ですので是非見に来てください。2月お待ちしております。

伴：なにかご意見ありませんか？去年の京都はこうだったとか。実行委員長もいますので。いい点もあれば悪かった点もある。皆さんが行きたいと思うようなこうなったら行きたいと思うような意見を頂ければ。西尾さんは2年目？京都は？

西尾：行きました。去年度より入会しました。場所が大事で出来たら新幹線沿線が行きやすい。中途半端なところはお金も時間もかかるので。行く楽しみがなければ。その点京都はなんでもあるのでメンバーがついてきてくれた。今回岡山であります。岡山は何があるの？と聞かれたときに答えが出しにくい。去年会場でサテライト会場がありました。実際とサテライトでは温度差が全然違う。ビデオで流れているだけ。個人的な感想はどうでもいい客はそっちにおれと思った。一斉に入る箱がなかったにせよ同じ空気がする場所がなかったのかなと。

伴：そういう事を言ってほしい。全国は持ち回りになります。東西中と周る。順番で周ってなおかつブロックの中でまた話があります。その県連から2年後に日本の会長を輩出していく規約があります。確かに行きにくい所での開催には色んな意見があります。それも何十年に1回しか回ってきません。知って頂くことが出来るきっかけにもなる。来ていただく方にどんなものをもって帰ってもらえるのが大事。大会自体で各地のメンバーにお返しができるようにしなければいけない。ご意見ありがとうございました。日程だったり考えていますので。

豊田：東海ブロックが参加人数が多かったと聞いていた。愛知からもたくさん行った。みんな必死になって人数を集めて行ってこの会場かというのは正直ありました。西尾さんとも同じ意見です。そういう競い方もありなんじゃないかなと思う。部屋を分けるのであれば上の方が豪華に見えたり、下の方がとか。そういう意見はありました。豊田は全国の後に出向をさせてもらっている。日本に対して近い気持ちをもっているメンバーが多いと思っている。私も情報を取りに行っていないという反省はある。皆さん来られて一生懸命されていると思うがそれを受け止めていられていない単会の責任でもある。ATでも来ている。反省しています。要望として。愛知は仲が良く出向者が多い。人も集まる。最初は場違いだと思っていた。出向して触れるとそうではないと感じた。出向者だけ楽しいんだなど。行ったら単会をがっとう向いてくれるなど名刺交換をしてくれるなどしてくれるといったメンバーもFBで友達が出来たりとか交流が出来たり。単会から来たメンバーを迎え入れてほしい。かわり方をやって頂きたい。行ったことが無い所も行く機会にはなるのでどこで行われてもいいのかなと思います。

伴：今年の日本のスタンスはよく言っている。各単会をサポートしていきたい。初出向のメンバーから何年も出向しているメンバーを見て疎外感を感じる事もあると思う。プロ代も9人集まってくる。代表理事に今年は目を向けてほしいと伝えている。そこから出てくる委員会のメンバーを見てほしいという話をしている。みんなで気にして欲しい。分科会で勝手に2次回を汲んだりして怒ったこともあった。そういう事をしないように。せっかくいったらその土地のメンバーと話をしなければ。京都に関しては実行委員長から

田沢：まずもって嫌な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。近隣のブロックの仲間ということでサテライトに移って頂いたという経緯がありました。6250人という過去最高の登録を頂きました。そのため急ぎょサテライトも借りて開催ということになりました。仲田会長ともプロ代とも話を重ねまして了承を頂きました。本会場との差。クレームも多々頂きました。そういったことを岡山大会に引き継いでいきたいと思えます。登録としましては291名の登録を頂きました。4番目に登録の多かった県連です。大会の盛会にご協力いただきましてありがとうございました。

伴：私も大会会長の時に震災のせいで予定していた会場が使えなくなった。暖房も聞かない。サテライト会場を使用しなければいけない状況になった。京都は人数が多くなりそうになった。分けなければいけ

ない判断をする時もしっかりと話をして逆にサテライトが盛り上がるようなものにもすることも大事。
メンバー数が減っている単会はありますか？急に増えている所は？

江南：会員が増える活動はしている。YEG楽しいねと。30名ちょっと新入会員がありました。メンバーの顔が分からないというのもある。新入会員の方が入っても来てねってアピール、交流が出来ない。

伴：全国31000から32000に1000人位の純増になります。全国的に増えている。場所によっては違ったりするが。人口比率ではない。人口が何人だから何人ではない。人口5万人でも100人メンバーがいる単会もある。そういうディスカッションが出来る機会を会長研修会で作っていききたい。人口ではやったことがない。お互いの話の中から答えを出して頂ければ。YEGは今増えていますのでみなさんに周知して頂きたい。愛知県連は20単会あるが未加入はない。未設置は碧南と名古屋。県庁所在地に単会が無い難しさもある。大会を誘致すると如実に感じるころもあるのかな。県庁所在地の親会の会頭は県連合の会長になりますので県とのルートの問題になる。先日の福岡もそうだった。名古屋の会頭には話をしていきたい。必ずルートを作っていききたい。碧南さんは出来そうなルートがなければ、隣接している単会さんからも交流をして頂けると。例会の出席はどうでしょうか？昨年の仲田会長から聞くと50%が平均と聞いている。

春日井：～70位。

伴：千葉の柏は90%。委員会の数が10あり100人の単会なので1委員会10人。声がけがしやすい。そういう環境が大事。

犬山：会員が増えているかというと一度39人になった。今は70人。ここ3年で35～40人入ってもらった。卒業生を引くと70切るくらい。当時の会長が声がけをした。

安城：日本の活動を単会では豊橋さんが言うようにやはり情報がない。どうやったら日本がやっている活動をメンバーに理解してもらうかが難しい。予算の都合もあると思うが月に1度もしくは3か月に一度でも活動の会報でもあると例会の時にPRが出来るのかなと思いました。HPもあるので。もっと簡単に見れるものがあれば。

岡崎：理事会の中で日本の出向の方に毎月日本の活動は報告してもらっています。いい点悪い点は出てくるが設営される側のYEGさんの気持ちを感じていきたい。以前伴会長と話したときにコミュニケーションの部分で日本の副委員長を受けてきたメンバーには責任を持ってやりなさいと伝えています。私が担当の委員長で副委員長を出しているので挨拶でもあってもいいのではと思う。我々としても協力していこうと思うが繋がりを少しずつでも増やしていくべきなのかなと。

常滑：個人としては会長を受けて、青年部とはなにかと改めて考えた時に日本のHPを見た。青年経済人として各個人の事業に反映していかなければいけないと感じました。全国大会に観光に行くというニュアンスがある印象をもっている。全国で何かを学びに行くというよりは。単会のメンバーもそういう思いを持たなければいけませんし。ブロックとは違ったインパクトのある何か、伝わってくるものがあれば参加しやすいのかなと思います。BPCに熱心なメンバーがいて、受賞したときには日本との距離が縮まったが。今は希薄な気がします。

豊川：豊川からは出向者を出していないので日本がいまいちわかっていない。翔生塾には一人で参加した。単会には伝えたが、日本かという感じで敬遠された。講演などもためになった。日本YEGはレストランに入った時に金額の高い料理金額がぼやけている。ランチは写真が載っている。値段もついている。私は食べてみようかなと思う人。一般の方はいつも食べてるランチを食べる。旅費がかかる。仕事を休まなければいけない。出向者を出せない。私は今日伴会長と名刺交換をして初めて近づくのですがメンバーには理解してもらえない。県連にも行きたがらない人もいる。

伴：やっと20会長から話が聞けた。時間がたりないくらい。メニューの話は分かりやすかった。簡単な資料だったりデータの物両方あってもいい。お伝えできる者があれば。考えていかなければいけない。今日はこのあとの会長会議のあとの懇親会にも参加しますのでまたお話をさせてください。懇親会での話はまた違ったものになる。楽しみにしています。プロ代にも中地区担当副会長もいます。全国でも愛知県連が一番動いている、活発。県連自体が活発に動いている。他にこんな県連はありません。発信してほしい。私たちも伝えていきます。全国のメンバーに。短い時間で一言しか頂けませんでしたありがとうございます。